

南九州市ジュニア・リーダークラブ (南九州市)

□ 地域塾の構成

中学生8人, 高校生9人 計17人

□ 代表者

海江田 宗順

□ 設立年

えい「からいも会」 昭和55年11月
かなべ「なべ花火」平成19年4月

□ 活動を始めたきっかけ・背景

えい「からいも会」は、山脇子ども会が全国表彰を受けたことを契機に、高校生を中心に旧瀬戸町内全体に活動が広がっていった。

かなべ「なべ花火」は、旧川辺町の子ども会リーダーを集めた地域塾で花火大会を開こうという声があがり、資金集めに取り組んだことがクラブ発足につながった。

平成19年12月1日の市町村合併に伴い、南九州市ジュニア・リーダークラブえい「からいも会」、かなべ「なべ花火」と名称を変更し、現在に至る。

□ 地域塾の目的(次代に引き継ぐ理念、精神)

地域子ども会の育成充実を図るとともに、会員自身の資質の向上を図る。会員相互が思いやりを持ち、励まし合いながら楽しく活動する中で、自己の成長を図るとともに、子ども会と育成会の架け橋となるよう、子ども会の指導や世話を進めようとする。

□ 地域塾の特色

- ・子ども会の研修等でのレクリエーション
- ・地域行事へのボランティア参加
- ・定例会時におけるゴミ拾い活動

□ 主な活動

- ・市子連主催の「育成者・指導者研修会」や「イン・リーダー研修」で、子ども会でも実践できるレクリエーションの指導
- ・子ども会員にレクリエーション指導
- ・市民体育大会等での運営ボランティア

□ 今後の展望

えい「からいも会」とかなべ「なべ花火」の地域に根ざした活動の継続と、両者の交流の場であるNKK（なべ花火&からいも会交流会）の活動の充実を目指していきたい。

□ 紹介プロフィール

子ども会員や育成者に対して、簡単にできるレクリエーションを紹介している。コロナ禍で活動できなかった期間もあり、不慣れな部分もあるが、会員相互で練習をし、自己研鑽に努めている。

【活動の様子】



子ども会員にレクリエーション指導



NKK（なべ花火&からいも会交流会）